

# 2023 世界二輪車統計年刊

燃料価格高騰、インフレ、新興国の通貨安で先行き不透明感増す世界二輪車市場

- ◆世界の二輪車販売/生産/輸出の2018~2022年実績と2023年見通しを取りまとめ!!
- ◆主要国の二輪車市場トレンド、産業政策/規制、メーカー動向等の基礎情報を収録!!
- ◆主要国における電動二輪車の普及状況と主要新興自動車メーカーの販売動向を報告!!

■ 発行: 2023年6月20日 ■ 体裁: A4判、190頁 ■ 価格: 154,000円(税込) 国内送料込

FOURIN が独自集計した世界 111 カ国の 2022 年二輪車販売台数は、中国のゼロコロナ政策の影響、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の高騰、世界的なインフレ、欧米の金利引き上げによる新興国の通貨下落などで、前年比 187 万台(同 3.3%)減の 5,477 万台となりました。2023 年は、中国ゼロコロナ政策の終了や半導体不足の緩和によって、インド、中国、インドネシアの世界 3 大二輪車市場で販売増加が見込まれることから、5,600 万台に回復することが予想されます。しかし、ロシアとウクライナの戦争長期化と世界的な高インフレに加え、欧米の金利引き上げの影響で経済基盤の弱い新興国において通貨安と外貨不足が続くことから、それらの新興市場において需要低迷が続く見通しです。また、米中デカップリングによる世界的なサプライチェーンの再編に加え、環境・安全規制強化への対応などによって、二輪車価格のさらなる上昇が予想されます。その一方で、二輪車の経済性や利便性の見直し、電動二輪車の普及も急速に進んでいます。

「世界二輪車統計年刊 2023」では、激動する世界情勢の中で変化する二輪車産業の現状を販売・生産・輸出などの基礎データから報告するとともに、新興メーカーを中心に拡大する電動二輪車販売の現状についてもカバーいたしました。二輪車事業に携わる企業の方々や二輪車分野への参入を検討されている企業の方々にご利用いただければ幸いです。



申込方法

当調査報告書は書店では取り扱っておりません。お申し込み、お問い合わせは、申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送下さい。また E-mail による受付も行っております。

世界自動車産業専門調査会社  
**FOURIN**  
(フォーイン)

〒464-0025 名古屋市中種区桜が丘 292 フォーインビル  
TEL : 052-789-1101 FAX : 052-789-1147  
https://www.fourin.jp E-mail : info@fourin.jp

## 申込書 世界二輪車統計年刊 2023

● 体裁:A4判/190頁 ● 2023年6月20日発行 ● 154,000円(税込)、国内送料込

(株)フォーイン 行 フリールダイヤル Fax: 0120-0000-73

年 月 日

御社名 \_\_\_\_\_

御利用部署名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

御住所 (送付先) \_\_\_\_\_

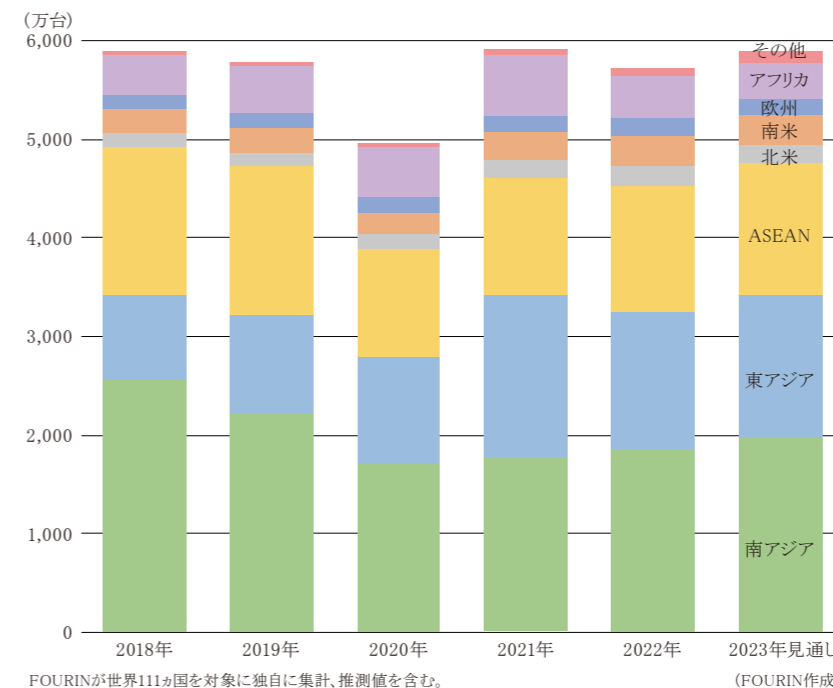
T E L 番 号 \_\_\_\_\_ F A X 番 号 \_\_\_\_\_

E-mail address \_\_\_\_\_

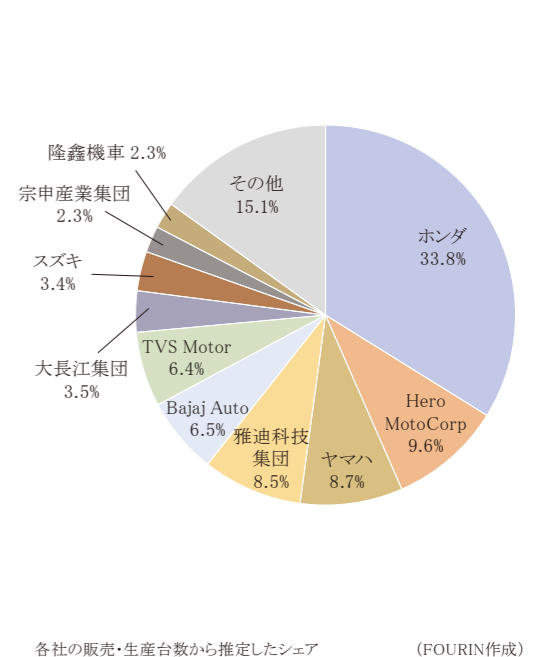
(フリガナ) 御担当者氏名 \_\_\_\_\_ 御 役 職 \_\_\_\_\_

通信欄

### 世界二輪車販売台数の推移(2018~2022年、2023年見通し)



### メーカー別世界二輪車販売台数シェア (2022年)



第1章 世界の二輪車産業の概況 ..... 1

- 1. 世界二輪車販売の概況 ..... 2
◇世界二輪車販売は中国ゼロコロナ政策の影響で2022年に前年割れ、2023年は回復見通し ..... 2
◇日印中二輪車メーカー10社で世界販売の8割を占める、最大手ホンダのシェアは33.8% ..... 7
2. 世界BEV二輪車販売の概況 ..... 8
◇世界40カ国の2022年BEV二輪車販売は推定769万台、中国が全体の87%を占める ..... 8
3. 世界二輪車生産の概況 ..... 10
◇世界二輪車生産は2022年に前年比2.7%減の5,832万台、2023年は6,000万台予想 ..... 10
4. 世界二輪車輸出の概況 ..... 12
◇中国とインドの2022年輸出は主要仕向地アフリカの需要後退で大幅な前年割れ ..... 12

第2章 南アジア主要国の二輪車産業の概況 ..... 15

- インド ..... 16
◇二輪車市場のポテンシャルは2,500万台も伸び悩む可能性あり、急拡大の電動車も先行き不透明 ..... 16
◇モーターサイクルに根強い需要の一方、電動二輪車のプレゼンスが急拡大 ..... 17
◇世界最大の二輪車生産国、国内市場の回復遅れで過去3年は2,000万台を超えず ..... 29
◇二輪車輸出は2021年に初めて400万台を超えたが2022年は減少、2023年は300万台割れの可能性 ..... 36
パキスタン ..... 42
◇産業基盤が弱く、緩やかな経済成長ペースで、二輪車生産は200万台〜250万台で停滞 ..... 42
◇2022年半ばからの大洪水が二輪車市場を直撃、ホンダの独走が鮮明に ..... 43
◇ホンダの二輪車生産は2021/2022年度に前年度比5.5%増の136.3万台で過去最高 ..... 44
バングラデシュ ..... 48
◇二輪車需要は50万台〜60万台水準に拡大、今後も市場拡大見込まれる ..... 48
◇モーターサイクル中心の未成熟市場、2021年度に過去最高の60.3万台 ..... 49

第3章 東アジア主要国の二輪車産業の概況 ..... 51

- 中国 ..... 52
◇内需において電動シフトが進行、世界最大の輸出拠点としてのポジションを堅持 ..... 52
◇電動自転車規制強化で電動二輪車が急増、二輪車販売1,000万台超、電動比率56% ..... 53
◇2022年の二輪車生産は1,901万台に、内需と輸出の両輪で世界トップの生産拠点として機能 ..... 55
◇世界最大の二輪車輸出国、2022年輸出台数はアフリカ需要後退で前年比16%減 ..... 62
台湾 ..... 64
◇KYMCO、SYM、Gogoroなどの地場企業が電動車を含めて二輪車産業をけん引 ..... 64
◇二輪車販売は2022年に15%減で2年連続前年割れ、電動車比率は12%超に拡大 ..... 65
◇2022年二輪車生産は半導体不足の影響はあったが100万台確保、電動二輪向けバッテリーへの投資拡大 ..... 70
◇2022年の二輪車輸出は39.4万台、睿能創意(Gogoro)がアジア向けに輸出開始 ..... 75
日本 ..... 80
◇コロナ禍による一時的な特需があったが、長期トレンドは少子化等で二輪車市場先細り ..... 80

第4章 ASEAN主要国の二輪車産業の概況 ..... 87

- インドネシア ..... 88
◇ASEAN最大・世界3位の二輪車市場、年間600万台前後の需要 ..... 88
◇2022年二輪車販売はコロナ禍前の8割水準の522万台に回復 ..... 89
◇2022年の生産規模は596万台程度に回復、Piaggioが工場を稼働 ..... 93
◇2022年に完成車輸出は前年割れも、過去最高の2019年の9割水準超え ..... 95
ベトナム ..... 96
◇ASEAN第2位の二輪車市場のポジションを維持、輸出拠点化も進行 ..... 96
◇2022年二輪車販売は前年比20.5%増の300万台、ホンダが市場シェア8割を堅持 ..... 97
◇二輪車生産は2022年に330万台超に回復、EV分野への投資が進行中 ..... 99
タイ ..... 100
◇2022年に二輪車販売/生産ともにコロナ前水準に回復 ..... 100
◇二輪車販売は2022年にCOVID-19感染拡大前の水準に回復、EV販売が補助金で急増 ..... 101
◇2022年に二輪車生産200万台回復も、2023年は国内需要減で200万台割れの可能性 ..... 105
◇中大型二輪の輸出拠点として機能、2022年完成車輸出は2021年に引き続き40万台超を維持 ..... 108
フィリピン ..... 110
◇二輪車普及率は76台/千人で市場は拡大余地大きい、2040年BEV二輪車普及219万台の野心的計画 ..... 110
◇2022年二輪車販売は前年比8.9%増の156.4万台、2019年実績の9割水準まで回復 ..... 111
◇2022年生産は前年比7.8%増の93.5万台、過去最高2018年の7割強水準 ..... 113
マレーシア ..... 114
◇2022年二輪車生産・販売は過去最高の70万台水準、成長余力に注目 ..... 114
◇二輪車販売は2022年に過去最高の約70万台、ヤマハがシェアを43.4%に拡大 ..... 115

第5章 北米主要国の二輪車産業の概況 ..... 117

- 米国 ..... 118
◇2022年二輪車販売は長引く半導体不足の影響で前年比3.5%減の53.7万台 ..... 118
カナダ ..... 122
◇2022年二輪車販売は半導体不足による製品供給制限で前年比8.6%減の6.6万台 ..... 122

第6章 南米主要国の二輪車産業の概況 ..... 125

- ブラジル ..... 126
◇2021年から二輪車需要回復が続く、2022年に136万台、2023年は149万台見通し ..... 126
◇国内販売好調で二輪車生産が2022年141万台、2023年は9年ぶりに150万台回復見通し ..... 130
◇2021〜2022年二輪車輸出は5.5万台規模、仕向国別輸出で2022年にコロンビアがトップへ ..... 132
コロンビア ..... 133
◇2022年二輪車販売は過去最高の80.6万台、2023年はインフレと原油価格下落で70万台へ ..... 133

- アルゼンチン ..... 137
◇2022年は前年比7.1%増の41.1万台、2023年は通貨安と景気低迷による外貨不足で減少見通し ..... 137
ペルー ..... 141
◇2022年二輪車販売は経済成長急減速で前年比13.9%減の25.1万台、2023年も政情不安で減少へ ..... 141

第7章 欧州(全体・主要国)の二輪車産業の概況 ..... 145

- 欧州 ..... 146
◇欧州30カ国二輪車販売は2019年から4年連続増加して2022年に160万台へ ..... 146
フランス ..... 150
◇2022年は半導体不足等の影響で販売減もEV化が進展、2023年は経済・政情不安あるが前年並み ..... 150
イタリア ..... 154
◇二輪車販売は2021〜2022年29万台前後、2023年は30万台超えへ ..... 154
◇電動二輪車販売は2022年に38%増の1.5万台で過去最高も、2023年1Qは前年同期比16%減 ..... 155
◇ホンダ、Piaggio、ヤマハの主要3社が2022年に販売減、台湾と中国メーカーがシェア拡大 ..... 157
◇2021年以降、二輪車生産規模は35万台前後の水準が続く ..... 159
ドイツ ..... 160
◇二輪車販売は2020年以降22万台以上の水準続く、2023年も好調維持 ..... 160
◇2022年ブランド別販売は、ホンダがBMWを抜いてトップ ..... 163
スペイン ..... 165
◇2022年二輪車販売はスクーター需要好調で前年比4.6%増の19.1万台、2023年も19万台前後 ..... 165
英国 ..... 169
◇インフレで消費意欲減退が懸念されるが、2023年も11万台前後見通し、電動二輪車需要は急減 ..... 169

第8章 アフリカ(全体・主要国)の二輪車産業の概況 ..... 173

- アフリカ ..... 174
◇アフリカ54カ国二輪車販売は2022年に30%減の416万台へ、2023年は400万台割れの可能性 ..... 174
ナイジェリア ..... 181
◇2022年二輪車販売は外貨供給引き締めで前年比40%減、2023年も前年割れの見通し ..... 181
ケニア ..... 183
◇2022年は、大干ばつ、燃料・穀物価格高騰、通貨安等で二輪車販売が半減、EV事業は活発化 ..... 183

第9章 その他の地域・主要国の二輪車産業の概況 ..... 185

- トルコ ..... 186
◇高インフレと利下げ政策の中、2022年に前年比62.3%増の41.6万台へ急増、2023年は50万台超へ ..... 186
オーストラリア ..... 189
◇インフレと金利引き上げによるレジャー消費落ち込みで2022年二輪車販売は12.6%減の8.3万台 ..... 189

見本頁

第3章 東アジア主要国の二輪車産業の概況
◇世界最大の二輪車輸出国、2022年輸出台数はアフリカ需要後退で前年比16%減
中国は世界最大の二輪車輸出国である。主に排気量 100〜150ccクラスの低コストモーターサイクルをアジアやアフリカ、中南米の新興国・経済再建に輸出している。また、米国を含む先進国市場への供給拠点として機能している。2022年の二輪車輸出台数は前年比 16.0%減の 721.8 万台となった。800 万台を超えたのは 2021 年が唯一で、縮小した。新型コロナウイルスのパンデミックのなかで上海など主要な生産拠点を閉鎖したため、二輪車生産が停滞し、輸出減少につながった。世界的に、ハイテクモビリティとしての二輪車の需要が拡大しているが、供給面での制約が広がった。車種別では、モーターサイクルが前年比 8.3%減の 527.6 万台となり、500 万台水準を維持、スクーターは同 5.7%減の 102.5 万台と低水準を維持した。アンダーボーン11割、16.0%減の 91.1 万台にまで減った。ハイブリッドタイプ別では、エンジン車は 719.8 万台となり、輸出全体の 99.7%を占めた。一方で電動車は 2 年連続で約 2 万台となった。メーカー別では、輸出最大手の隆鑫動力が 195.1 万台(三輪車含む)として、2 年連続で 100 万台を超えた。大長江集団、宗申産業など上位の地場系メーカーが輸出減となっており、新大洲ホンダは前年比 2.8%増の 49.4 万台に伸ばした。

第4章 ASEAN主要国の二輪車産業の概況
◇二輪車販売は2022年にCOVID-19感染拡大前の水準に回復、EV販売が補助金で急増
タイは、二輪車市場がすでに成熟して2019、COVID-19感染拡大前で販売が落ち込んだ2020年と2021年を除くと、2016年以降、175万台前後で推移してきた。2022年は、主力産業の観光業の回復と半導体不足が緩和されたことから、前年比 18.6 万台増の 179 万台となった。販売拡大を牽引したのは、直営店の110cc以下で見られている 125cc以下のスクータータイプ(アンダーボーンやAT(スクーター)で、そのうちの110cc以下 125cc以下のクラスがHonda Wave 125の販売促進で前年比 16 万台増の 60 万台となり、全体の販売増加を牽引した。同級車種クラスは、2019 年以降、市場全体に占める構成比率が 27%前後で安定推移していたが、2022 年以前の 27.3%から 6.2 ポイント上昇して 33.5%となった。2023 年二輪車販売は、現地 Thai Honda の 2023 年 3 月の公表によれば、インフレの影響で前年比 2.3%減の 175 万台となる見通し。

第6章 南米主要国の二輪車産業の概況
◇2021年から二輪車需要回復が続く、2022年に136万台、2023年は149万台見通し
ブラジルの二輪車小売販売台数は、2011年に過去最高の194万台となったが、その後、景気後退、インフレ高騰、失業率の増勢、政情不安などで販売が減少し、2017年に85万台まで落ち込んだ。2019年にインフレ抑制などで108万台まで回復するが、COVID-19の感染拡大と半導体不足で2020年に再び100万台割れとなった。2021年は、新型コロナウイルス感染拡大によって公共交通機関やバーナムモビリティのシフトが進んだほか、高騰する燃料価格や急増する宅地サービスなどが二輪車需要拡大に寄与して、115.6万台へと急回復した。2022年も前年比20.8万台増の136.2万台と好調な需要が続いている。2023年1〜3月も前年同期比30%増の35.7万台と販売増加が続いており、ブラジルの二輪車製造会社協会 Abacajelo は、2022年4月時点、連年の二輪車販売台数見込みを前年比9.4%増の149万台としている。原因では、通貨安、インフレ、金利上昇も落ち寄せてきているが、欧米の金融不安の影響に加え、2023年1月に大規模な競選に競選した米政府の政策によっては、財政悪化による通貨下落で経済状況が悪化する可能性もある。

第7章 欧州(全体・主要国)の二輪車産業の概況
◇電動二輪車販売は2022年に38%増の1.5万台で過去最高も、2023年1Qは前年同期比16%減
イタリアでは、電動モビリティの販売を促進するため、2019年からEV購入補助金制度 Ecobonus を導入している。二輪車の場合は、廃棄する車両が最大4,000€の補助金が受けられる。Ecobonus は、EUのCOVID-19後の復興資金計画を活用して、2026年まで継続される予定となっている。
電動二輪車販売は、2019年の5,587台から2020年に11,438台まで急増したが、2021年は激減となり11,051台となった。2022年は、ガソリン価格が1リットル当たり2€を超えたほか、ロシア/シリア/アフガニスタン/シナなどのモビリティサービス需要に加え、電動二輪車製品投入も活発化したことによる。前年比38.2%増の15,267台へと再び急増した。2023年1Qは、ガソリンや天然ガスなどの燃料に課税されている物品税 (Acise)の軽減措置が2022年末に終了したことから、2€を超えるガソリン価格の高騰が続いている。しかし、2023年1〜3月の電動二輪車販売は前年同期比10%増の2,808台と減少した。2022年電動二輪車販売トップモデルは Vinteo Soco CX15 は、Zig Zag などサービスプロバイダー向け販売が急増したが、2023年1〜4月は128台(前年同期553台)にとどまると、商用向け需要変動の影響が大きい。